



# 一般質問

12人の議員から16件の一般質問

## 一般質問とは？

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行者に直接質問することです。

質問の範囲は、町の行財政全般のほか、地域の問題や住民生活に関わる事項など多岐にわたっています。



村山 正利 議員 (自民新政会)

## 会計年度任用職員制度について



町長 義務的経費比率は

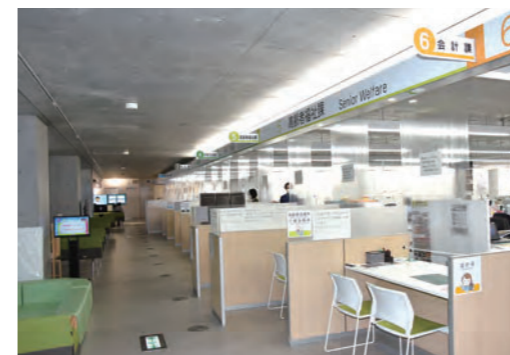
間違いなく上昇する

**質問** 令和2年4月から地方公務員法に定められた会計年度任用職員制度が導入される。私は、平成30年12月議会において、「瑞穂町の人事管理について」と題した一般質問で、臨時職員や嘱託員は、瑞穂町行政の重要な担い手であると、本件について質問をしたところである。そこで、導入に当たり次の点について、町長の所見を伺う。

**質問** 令和2年4月からの任用新たな課題。新たな課題。4月からの任用予定者は、町長 新年度予算に計上した会計年度任用職員の予定者は延べ人数で319人。

**質問** 制度前との財政負担とその対応は。町長 新たに支給する期末手当は約4300万円、通勤手当は約470万円。義務的経費比率が間違いなく上昇するが、行政サービス自体が縮小することがないように指示した。

**問①** 導入の経緯や新たな課題はあったか。町長 現状の実態把握と必要業務量の再確認を実施し、勤務日数や時間数が適正か判断した。国の指針に沿って期末手当を支給するた



庁舎1階の様子

**会計年度任用職員制度とは…** 臨時・非常勤職員の適正な任用や勤務条件確保のために、令和2年4月1日から新しく導入された非常勤職員の制度。一会計年度を超えない期間を任期として採用される。また、期末手当なども支給される。



原 隆夫 議員 (公明党)

## 会計年度任用職員制度の課題、取り組みについて



町長 業務の効率化や費用対効果は常に検証する

**質問** 令和2年4月より、会計年度任用職員制度が始まる。これは法改正により、地方自治体で働く非正規公務員の採用根拠を明確にすることが目的の一つであり、待遇改善が期待される。パートタイムの任用職員にはボーナス、フルタイムの場合はボーナスだけでなく退職手当等を支払うことができる。このように取り組んでいくのか、町長の所見を伺う。

町長 任用職員には、通勤手当、期末手当を支給するので、待遇改善になる。労働に対する対価は義務的経費であり、制度に準じて執行する。しかしながら、行政改革、財政健全化は不断の取り組みが必要であり、業務の委託化、AIやRPAによる業務の効率化や費用対効果など、その時々

に合った見直しは続けていく。制度の施行前でもあり、課題はこれから現れる可能性がある。国の指針に沿った中で、任用職員個々の事情に寄り添った運営を心掛けたい。

環境パトロールをする会計年度任用職員



環境パトロールをする会計年度任用職員

**RPA (ロボティックプロセスオートメーション) とは…** 人工知能などの認知技術を活用したソフトウェアロボットにより、主にデスクワークを自動化・効率化する取り組みのこと。

**質問** 地域公共交通会議を前倒しし、1月28日に第1回目が開催されたことは、誠に評価できるものである。しかし、JR青梅線の最終電車に接続する八高線は瑞穂町までたどり着かない。

八高線の増発が最重課題とは思いますが、取り急ぎ、福生駅や羽村駅から箱根ヶ崎駅に向かうバスの増発を要望しては。また、福生駅から箱根ヶ崎駅行きのバス経路を、南平から駅西へ向かい、バス停を増やすよう要望すべきではないか。

バス路線運行についての改善は、いずれも需要と供給、採算性の上で成立するとしていることから、提案の実現は難しい状況にあると思う。

こんな質問もありました  
横田基地の騒音・振動に手厚い対策を

町長 国が責任を持つて十分な措置を講じるよう議会と共に要望していく。  
再生可能エネルギーの活用促進を

町長 新庁舎など、太陽光発電システムをはじめ雨水の利用などを進めている。



榎本 義輝 議員 (自民クラブ)

## JR青梅線最終電車に接続を

町長 難しい状況にある



JR箱根ヶ崎駅西口